

「パークゴルフを  
国民的スポーツへ」

# 自民党パークゴルフ普及振興議員連盟総会を開催



左から順に、総会に出席された日本パークゴルフ設計コンサルタント協会（JPAC）の新田浩幹事、田中秀明事務局長、中村浩理事、自民党パークゴルフ普及振興議員連盟の橋本聖子会長、公益社団法人日本パークゴルフ協会（NPGA）の赤津寛一郎副会長、自民党パークゴルフ普及振興議員連盟の中村裕之事務局長、NPGAの羽磨知成事務局長、JPACの中村加州男理事、中村圭吾NPGA国際連盟設立準備委員会執行理事兼日本パークゴルフ設計コンサルタント協会会長



議連総会にて挨拶する  
橋本聖子会長

「パークゴルフを国民的スポーツへ」をスロ一ガンに更なる普及、振興を強く推し進め、地位の向上や支援環境を整えることを目的とした「自民党パークゴルフ普及振興議員連盟

催された。この総会には同議員連盟の橋本聖子会長をはじめ、土井亨幹事長、中村裕之事務局長ら多くの国会議員、さらに総務省、厚生労働省、国土交通省、スポーツ庁、復興庁、観光庁など各省庁の担当者が出席。

の平成30年  
度の総会が  
6月6日、  
東京都千代  
田区の自民  
党本部で開



（公社）日本パークゴルフ協会赤津寛一郎副会長（右）と  
中村圭吾国際連盟設立準備委員会執行理事



公益社団法人日本パークゴルフ協会からも赤津寛一郎副会長、羽磨知成事務局長、中村圭吾国際連盟設立準備委員会執行理事兼日本パークゴルフ設計コンサルタント協会会長の3名が出席した。また日本

パークゴルフ設計コンサルタント協会からも中村加州男理事、中村浩理事、田中秀明事務局長、新田浩幹事

が出席した。総会では赤津寛一郎副会長から橋本聖子会長に「国体正式種目採用への支援」「1,718全市町村への設置実現」「国際化の支援」「復興庁、国交省へのコース設置支援」等に関する要望書が手渡された。また、各省庁の担当者に対して質疑応答や活発な意見交換がなされ、オールジャパンでのパークゴルフ支援体制の機運が年々高まっていった。今後この総会を通じて、パークゴルフ宗祖国としての日本のみならず、グローバルにパークゴルフが発展していくことが期待される。